

事業所名 クレヨン フジノ

支援プログラム

作成日 2025 年 3 月 1 日

法人（事業所）理念	子どもを第一に考え、子どもの人権や主体性を尊重し、ご家族や地域社会と力を合わせ福祉の推進に取り組んでいきます。		
支援方針	楽しく安全に過ごせる場所を提供し、個性や特技を大切にしながら幅広い体験活動を通じて、子ども達の困り事や生き辛さを改善し意欲や自己肯定感を高めながら自分らしく生き抜く力を育てます。		
営業時間	平日・土曜日 10 時 00 分から 18 時 00 分まで	送迎実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
支援内容			
本人支援	健康・生活	来所時の健康チェックを行い、健康を保持しながら多様な活動に参加できるよう支援していきます。 施設内に置いている自分専用の筆記用具の管理、遊具の用意や片付け、環境の整備を自立的にできるよう支援していきます。 ホワイトボードに絵や文字のスケジュール表を作成し予定をわかりやすく伝えます。	
	運動・感覚	裏庭での運動や砂遊び、公園の遊具を使い体を動かし、視覚・聴覚・触覚を強化します。 着席して活動する時間と、自由に遊べる時間を用いて、メリハリのあるスケジュールを設定します。 文字をなぞったり書いたり、道具を使った制作活動を通して、目・手・身体と一緒に動かす練習をしていきます。	
	認知・行動	指導員が各児童の認知の特性を理解・把握するように努め、それを基に各児童が自分に入って来る情報を適切に処理できるよう支援していきます。 プリント学習の中で数の操作、形、色、長さ、大きさ、時間などの概念を学びます。 外出活動の提供により、児童が季節の移り変わりによる様々な変化を自ら体感する事で、過去の情報と照合しつつ環境の状況や変化を把握・理解できるよう支援していきます。	
	言語 コミュニケーション	自分のやりたい事を伝える、手伝ってほしい時に助けを求めるなど、生活の中で自分自身を大切にするために必要な言動、行動ができるよう支援していきます。 プリント学習の中で、文字で表したり、文字を読んで理解する力を身につけます。 集団遊びの中で「入れて」「貸して」を本人から言えるようにアドバイスし、児童同士のやりとりがスムーズにできるよう支援していきます。	
	人間関係 社会性	グループ活動や、集団遊びの経験を通して、他の児童との活動に参加する楽しみを感じ、順番・ルール・友達との協力・失敗や負けを受け入れるといった、他者との関わりの機会や環境を提供し、人間関係と社会性を徐々に理解できるよう支援していきます。	
家族支援	送迎時に児童の情報を交換し、困りごとがあった際には、いつでも相談できる環境を提供しながら、保護者・家族のレスパイトにも対応していきます。	移行支援	保育園・幼稚園・学校での児童の様子を見学したり、先生と児童の様子や支援方針について情報共有していきます。
地域支援・地域連携	他の事業所や学校等と情報共有し連携を図ります。	職員の質の向上	定期的に外部から講師を招き、障がいへの理解を深め新しい支援方法を学びます。
主な行事等	季節の行事、外出活動、避難訓練、お誕生日会、製作活動、調理レク、夏祭り、クリスマス会		